

# 「水墨画を描いてみよう！」

表現 図画工作・美術 伝統・文化



- ・実施日 2019年6月18（火）
- ・実施校 墨田区立 中和小学校 6年生
- ・講師 末永重一氏と墨田区水墨画協会指導員の方
- ・内容
  - ① 水墨画の特徴の説明、お手本を提示〈水墨画の基本・表現方法などについて学ぶ〉
  - ② 制作スタート〈絵手本などを参考にして自由に描いてみる〉
  - ③ 作品の合評〈・こんな気持ちで描きました ・その作品のいいところは？〉今回は実施できず



## 【生徒の感想文から】

- ・私は初めての水墨画だったので最初はドキドキしました。しかし、描いているうちに楽しくなってきました。家に帰ってからお母さんに見せたら玄関にかざってくれました。機会があったら家でもやってみます。
- ・僕は水墨画は人生で初めてでしたので水墨画の楽しさを知れてよかったです。横筆の使い方や家の美しく見える書き方など知ることが沢山ありました。みなさんとてもいいに教えて下さってありがとうございました。
- ・私は水墨画のお話を聞いて水墨画の楽しさを知りました。聞くだけでなく体験をし、水彩画のように色がついていないので、新しいモノクロの世界を楽しめました。家に帰るすぐさま両親に見せました。「上手！」と言われてとてもうれしかったです。とても楽しかったです。
- ・色を濃くしたり、薄くしたりする所は難しかったけど、自分の思い通り絵を描くことができたので良かったです。習字などはちがう書き方だったけど何回も練習したら良い絵が描けました。清書した絵は、父の日のプレゼントとしてあげました。とても喜んでいたので良かったです。
- ・私は墨汁と淡墨だけであのようなすばらしい細かな絵を描けることにとても驚きました。墨は字を書くものと思っていたのでとても驚きました。
- ・水墨画には淡墨とふつうの墨があって使い分けることが難しかったです。空を描く時は、専用の道具を使い、木や草の書き方は、筆の先の形を変えるなどして工夫していたのですごいなと思いました。
- ・太陽を描きたいときには、太陽の周りを薄く塗ることによって太陽が明るいことを表せられ、濃い色と薄い色を合わせて使うことでより深い味わいも表せることを知りました。たくさんの工夫をして楽しんでいきたいです。

【担任の先生のコメント】・社会科で学ぶ雪舟について理解を深めるために、この授業を考えましたが、子どもたちが予想以上に熱心に取り組み、とてもいい授業をしていただきました。